

Meitetsu Second School (空港で学ぼう！夏休み国際貨物学校)



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

当社の掲げる“SDGs Action!! 5つの「P」”のPeopleの中にある事業を通じた見学・体験型の学びの機会の共同提供というテーマに沿い、子どもたちに身の周りにあるものの生産・消費の過程を知ることができるような現場見学や体験の機会に触れてもらうことを趣旨とし、日々の生活に欠かせない物流という観点から「国際貨物」に焦点をあて、学びの機会を設けることを目的に小学生を対象に去る8/13(土曜)に中部国際空港(セントレア)に於いて新型コロナウイルス感染防止対策を講じた上で、「空港で学ぼう！夏休み国際貨物学校」と銘打って、株式会社ANA CARGO・名鉄観光サービス 株式会社にご協賛頂き、3社共同で「名鉄セカンドスクール」を開催しました。



午前の部(親子15組)・午後の部(親子15組)それぞれ約3時間のコースで、前半は「飛行機や貨物についてのお話」をスライド形式で分かりやすく親しみやすく説明を行い、その後に頭を使った仮想のミニチュアコンテナへ積み木を用いた積み付け練習などのワークショップを行いました。



後半は実際に上屋（倉庫）へ移動し、本物のULDコンテナへカートンを使って積み付け体験を行ったり、滅多に見られない10トンフォークリフトに試乗してみたりと国際貨物のお仕事を肌で触れることのできる体験ツアーを行いました。

体験を終えた小学生からは「飛行機は乗るイメージだったので、積むという貨物のお仕事があることを知れて良かった」や「国際貨物というイメージがつかなかったが、実際に働いている人たちを見ていて、カッコ良い！と思った。」という国際貨物に従事する者としてとても嬉しい言葉も聞くことができました。



コロナ禍にあっても決して止まることのない、日々の生活に欠かせない「国際物流」というお仕事を多くの方々に知って頂ける良い機会となり、これからも国際貨物ファンを増やす取り組みを進めていきたいと思っております。